白内障の手術を受けられる＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿様　　　　≪入院診療計画書≫

眼　　担当医師　　　　説明日　　年　　月　　日
担当看護師

経過月日	入院日（手術前日）（　／　）	手術当日（手術前）（　／　）	手術当日　（手術後）件目	手術後1日目～（　／　～　／　）
安静度	制限はありませんが、なるべくお部屋でお過ごし下さい。	眼の安静のため、トイレ・洗面以外はベッドでお過ごし下さい。トイレまでは歩くことが出来ます。		医師の診察で眼帯が外れたら、制限はありません。
食事	特に制限はありません。病室に配膳致します。下膳も看護師が行ないます。	昼食は手術が終わった後になることがあります。		特に制限はありません。
清潔	特に制限はありません。手術前日までに入浴またはシャワー浴をしておきましょう。	入浴できません。		首から下はシャワーに入ることができます。（入浴・洗髪・洗顔は医師の指示に従って下さい。）歯磨き、ひげそりは制限ありません。
検査・処置	手術する側の耳たぶに医師がマジックで印をつけます。			眼科処置室で診察を行ないます。（必要時、眼科外来で視力検査を行う場合があります。）
点眼	手術の3日前から使用しているモキシフロキサシン点眼は、本日寝る前まで使用してください。	（　　：　　）から30分置きに（　　）眼に瞳を開く目薬を看護師が行います。		診察終了後より、手術した目に目薬が開始となります。看護師が説明します。
内服薬	ご自宅から持参されたお薬を看護師が確認させていただきます。			
点滴			手術室で点滴の針を入れます。病室に戻ってきたら、針を抜きます。	
説明指導	入院時の説明をします。手術の流れについて説明します。手術室の看護師が、当日の手術についての説明のため、病室を訪問します。	手術室から連絡が来ましたら、声をお掛けしますので、トイレを済ませてお待ち下さい。（　車椅子　・　ベッド　）で手術室へ向かいます。時計、メガネ、義歯、アクセサリー、ヘアピン、カツラ等は外し、貴重品はご家族に預ける等、紛失しないように保管して下さい。	（　車椅子　・　ベッド　）で手術室から病室へ戻ります。看護師がお迎えに参ります。	眼帯が外れたら、保護メガネを着用しましょう。眼をこすったり、汚れた手で触れると、眼に菌が入ったり、傷が付きやすいので、眼はこすらないようにしましょう。
その他	手術の同意書をお預かりします。点眼用の拭き綿、保護メガネを準備して下さい。⇒地下1階の売店で販売しております。保護メガネは手術翌日から必要となります。手首にネームバンドを着用します。		痛みがある時や眠れない時はお知らせ下さい。	テレビは見ても構いません。

上記のスケジュールにそっての入院生活になる予定です。予定は変更になる場合があります。ご不明な点は、遠慮なくお尋ね下さい。
注)１　病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査等進めていくにしたがって変わり得ることがあります。
注)２　入院期間については、現時点で予想されるものです。　　聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院　眼科5階南病棟　平成25年6月作成、令和5年3月改訂